

第1回

ミッション × キリスト教

実際のところ、キリスト教教育ってどんなもの？

「ミッション」の名で親しまれている北陸学院高校は、1885年の創立以来、キリスト教の教えに基づいた人格教育に尽力。生徒一人ひとりに真摯に向き合う中で各自の力を引き出し、それを将来に繋いでいくという丁寧な指導法が高く評価され、少子化の時代にあって年々入学希望者を増やし続けています。本号では、「ミッション」のキリスト教教育の概要を堀岡満喜子学校長に聞きます。

かけがえのないひとりを  
愛し、支える人格教育を。

北陸学院中学校・高等学校  
校長

ほり おか ま き こ  
堀岡 満喜子

Makiko Horioka

京都府出身。同志社大学神学部を卒業後、牧師やキリスト教学校で働く教務教師を養成する東京神学大学に進み、チャプレンとして活動。1998年に北陸学院中学校に教員として着任、2005年まで勤務。いったん家庭に入った後2013年に復職、中学校および高等学校の宗教主事に着任しキリスト教教育に携わる。2017年より中学校・高等学校校長。

毎朝の礼拝



北陸学院では、知識のみならず、「本当の知恵をもつ人物」を育成する人格教育を土台としています。毎日聖書のメッセージを聞き、パイプオルガンの奏楽を聴き、祈り続けることで、生徒たちの心を整え、知性の素地と人格の根幹を築きます。

勉強プラスもうひとつ



教育方針は、キリスト教に基づいた「勉強プラスもうひとつ」。生徒たちは勉強はもちろん、部活動や習い事、学校行事などにもバランス良く取り組むことで、自分の使命に向かってどんな学びが必要になるのか考え、行動し、実現していきます。

宗教行事



与えられた恵みを分かち合い奉仕する「花の日礼拝」「収穫感謝礼拝」後のボランティア、聖歌隊・ハンドベル・パイプオルガンによる讃美歌とキリストの生誕劇を織りなして祝う「クリスマス礼拝」など、行事によって深い経験をするのが、本校の特徴です。

かけがえのない「ひとり」

100匹の羊を飼っている羊飼いが迷子になった一匹を救うために、99匹を野原に残してその一匹を探す話が聖書にあります。「ひとり」のかけがえのなさ、価値の貴さを語るメッセージです。この話を昨年の体験入学で話したところ、ある男子中学生が「こんな話を学校で聞けるとは！」と感激されました。この生徒は今春本校生となりました。

このように本校は、キリスト教を土台とした人格教育、いわば「人間を丸ごと大事にする教育」を行っています。人は、愛され喜ばれていることを知る時、自分を受け入れ、さらに、周りの人のために喜んで生きることができるようになります。私たち教員は、そんな生徒一人ひとりを人格として見つめ、それぞれに与えられている力(賜物)を見出し磨いて、それぞれに相応しい進路にすすめるよう指導しています。

従来の日本の学校教育は、勉強だけ、スポーツだけと偏重型の教育になりがちでした。一方本校では、人格教育を基盤とした教育方針「勉強プラスもうひとつ」を重視。知性と心と身体すべてを大きく育てる教育を目指してきました。来年度からの大学入試改革では自分で考え、判断し、表現する力が求められますが、これは期せずして創立時から本校が志してきたものの一つです。

「言葉」を受け取り、一緒に「行動する喜び」を知る

人はさまざまな経験や出会いを通

して、成長します。時にチャレンジ的な経験が、人を大きく育てることもあります。本校では、毎朝の礼拝や授業で聖書の言葉を聴くのはもとより、一年を通して多彩な宗教行事に参加します。

たとえば「花の日礼拝」や「収穫感謝礼拝」。神さまの大きな恵みのメッセージを受け取り、その放課後に、持ち寄った花束や果物をお年寄りや子どもたちにお届けする中で、人々と喜びを分かち合うための方法や足を運ぶ意味を知ります。また、本校最大の行事である「クリスマス礼拝」では、9月頃から準備に取りかかり、毎年大勢の生徒が聖歌隊やページェント(キリスト生誕劇)に参加して、人間社会の闇と共に、そこに圧倒的に差し込む光があることを経験的に学び、どのような時にも失われぬ「希望」を知ります。

こうした宗教行事は宗教委員会を軸に運営し、その都度必要なスタッフを募集しますが、ボランティアをする生徒が多いのも本校の素敵な姿だと感じます。このような活動を通じて生徒は、喜びを紡ぐ愛ある奉仕や創造性のある活動に、力を合わせて働く喜びや可能性に目覚めていきます。

指定校推薦枠をさらに充実  
進路選択の可能性も広く

今春も入学希望者が多く、昨年度より1学級増え9学級、計317名の一年生を迎えることができました。また、同志社大学に10名が入学し

たのをはじめ、大勢の卒業生が志望の私立大や国公立大、北陸学院大などに進んでいます。とりわけ関西学院大学については、これまでも多数の生徒を送ってきましたが、この3月に新たな協定を締結。協定推薦枠がさらに拡充されました。これも本校卒業生の充実した学生生活が認められたゆえと大変うれしく感じています。



関西学院大学との協定締結

先程も述べましたが、本校は、結果的に大学入試改革が目指す教育を先取りする形で行ってきました。しかし、現在のままで十分なわけではありません。自ら行動し創造する力や、世界の人々と心を開いて対話する力をもっと伸ばすために、本年度はプログラム改革に力を入れるつもりです。特に本校が注力している国際理解教育は、より一層強化していきたいですね。

本校の教育は、実際に体験されることよりご理解いただけるかと思うので、ぜひ体験入学にお越しください。

# 2019 OPEN SCHOOL 体験入学・クラブ体験のご案内

参加お申し込みは、各小中学校より配布予定のハガキかFAX、電話、本校ホームページよりお願いします。

## 北陸学院高等学校

▶体験入学  
2019年7月26日(金)  
▶クラブ体験  
2019年8月21日(水)

●対象  
中学3年生の男女生徒とその保護者

## 北陸学院中学校

▶体験入学  
2019年7月27日(土)

●対象  
小学5・6年生の男女児童とその保護者



先輩たちが  
ご案内!

## ミッションならでの「学ぶ環境」!



グロリア・チャペル  
毎朝の礼拝を行うチャペルです。創立100周年を記念して導入したパイプオルガンの音色に心を落ち着かせ、自分と向き合います。



電子黒板  
すべての教室に設置。動画や音声、画像を使いながら授業を行うため、生徒の興味・関心を引くことができます。

学習スペース  
生徒たちが、教員に質問しやすい環境を職員室前に整備。休み時間や放課後に活用しています。

## 中学生のお子様をもつ保護者の方へ

### スカラシップ奨学金制度<sup>\*1</sup>………下記成績優秀者の3年間の授業料を無償<sup>\*2</sup>とします

①本校の入学試験で5教科の合計点が400点以上の入学者  
②本校を推薦入試(専願・併願とも)で受験し合格した者のうち、3年次の9教科評定の合計が本校の定める基準以上の入学者

※①②ともに特別進学コース・総合進学コースどちらのコースを受験した場合も適用されます。

※1:本制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断となることもあります。  
※2:入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。  
※3:世帯収入によって金額が変わります。  
※4:毎月の授業料から「高等学校等就学支援金制度」の支給額を差し引いた金額です。

従来	就学支援金が1倍の場合 <sup>※3</sup>	1年目	2年目	3年目
授業料 29,000円	高等学校等就学支援金 -9,900円	高等学校等就学支援金 -9,900円	高等学校等就学支援金 -9,900円	高等学校等就学支援金 -9,900円
授業料	授業料	スカラシップ奨学金制度 <sup>※4</sup> -19,100円	スカラシップ奨学金制度 <sup>※4</sup> -19,100円	スカラシップ奨学金制度 <sup>※4</sup> -19,100円
合計29,000円/月	合計19,100円/月	3年継続して 合計0円/月		

# 2018年度の大学入試結果から 合格実績で見る「進学力」

本校の進路指導は、生徒の志望や個性を尊重しながら実現へと導くことが特長です。入学時より実践的な講習会を開催するなど、早い段階から卒業後の姿を意識させ、進路に向かってどんな学習が必要なのかを具体的にしていきます。一人ひとりへのきめ細やかな指導により、現役での4年制大学進学率が4年連続70%を超えました。

パブリシティー企画

HokurikuGakuin Senior High School

## 北陸学院 高等学校

### ◆コース紹介

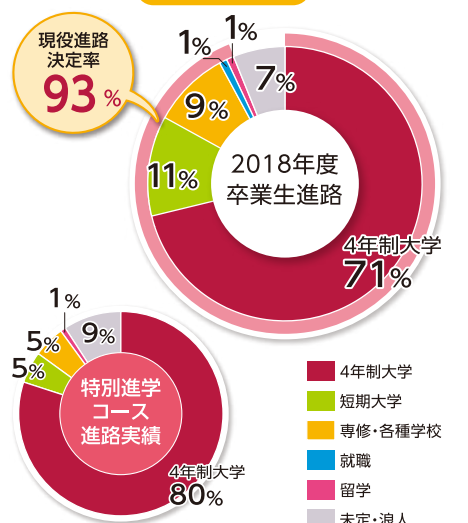
#### 特別進学コース

確かなサポート体制で、推薦入試はもちろん、センター試験を含む一般入試にも対応できるハイレベルなコース。同志社大学への特別推薦や有名私立大学の指定校推薦も充実しており、多様化する入学試験制度に対応しています。

#### 総合進学コース

主に推薦入試で4年制大学を目指すコース。全国のおよそ130大学に約650名の推薦枠を有し、北陸学院大学への特別推薦枠が充実しています。大学から就職まで幅広い進路の選択が可能なコースです。  
※選択科目によって理系大学や看護系の学校への進学も可能です。

### 進路結果実績



### ◆2019年度大学入試結果

#### 国公立大学

**富山大学** 2名  
理学部 物理学科  
理学部 生物圏環境科学科

**石川県立大学** 2名  
生物資源環境学部 生産科学科

**石川県立看護大学** 1名  
看護学部 看護学科

**公立小松大学** 1名  
国際文化交流学部 国際文化交流学科

#### 難関私立大学

**同志社大学** 10名  
経済・社会・神・心理・政策・生命医科・文化情報・法・理工

**関西学院大学** 9名  
教育・国際・人間福祉・文・法・理工

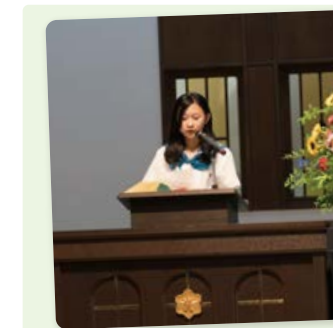
**明治学院大学** 5名  
国際・社会・心理・法

**青山学院大学** 1名  
文学部

### 他にも!

生徒それぞれが  
進路実現に向けて  
羽ばたいています!

大阪学院大、大阪芸術大、大阪樟蔭女子大、金沢医科大、金沢工業大、関西外国語大、京都外国語大、京都産業大、近畿大、神戸松蔭女子学院大、神戸女学院大、女子美術大、仁愛大、東海大、東京女子大、東京造形大、同志社女子大、名古屋外国語大、日本大、日本福祉大、法政大、立命館大…など



宗教委員長  
だからできた経験

[高校3年生]  
おかもと まほ  
岡本 真歩さん

### 学生インタビュー

毎朝の礼拝やキリスト教行事の準備をする宗教委員に興味を持ち、1年次から宗教委員に所属しています。2年次には先生からの推薦で宗教委員長になりました。毎朝の放送礼拝で、担当者の原稿を最終チェックするなどの裏方の仕事をし、担当者欠席時は代わりに司会をして臨機応変に対応することが委員長の役割です。宗教行事の一つであるクリスマス礼拝では、委員長ではないと見られない行事の裏側を知りました。自分がこの行事を形作っている一員なんだという実感が湧き、思い入れのある行事です。

月刊北國アクタス2019年6月号掲載記事